AOYAMA GAKUIN UNIVERSITY NEWS
AGU News
AGUニューズ第62号［2012年6月～7月号］

2012
No.62
青山学院大学
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
URL. http://www.aoyama.ac.jp

特集 キャンパスで出会う 青山学院の先人たち

青山キャンパス整備事業 進行状況
―新校舎「大学17号館」の使用を開始しました―

TOPICS 2012年度 一般入学試験・大学入試センター試験利用入学試験結果
学生証を手に取って美術館・博物館へ行こう!
キャンパスメンバーズ・大学パートナーシップ

誌上公開講座 Aogaku Lecture⑤
世界の諸宗教

INFORMATION 2012年度 大学執行部、学部長・研究科長紹介
2011年度 学生表彰
2011年度 体育会優秀団体・選手表彰
2012年度 ペアレンツウィークエンドのお知らせ
2012年度 進学相談会・理系女子対象イベント・青学フェア開催日程

青山キャンパス

特集

キャンパスで出会う 青山学院の先人たち

青山学院のルーツは、近代日本の幕開けとなる明治初期に創設された3つの学校にさかのぼります。

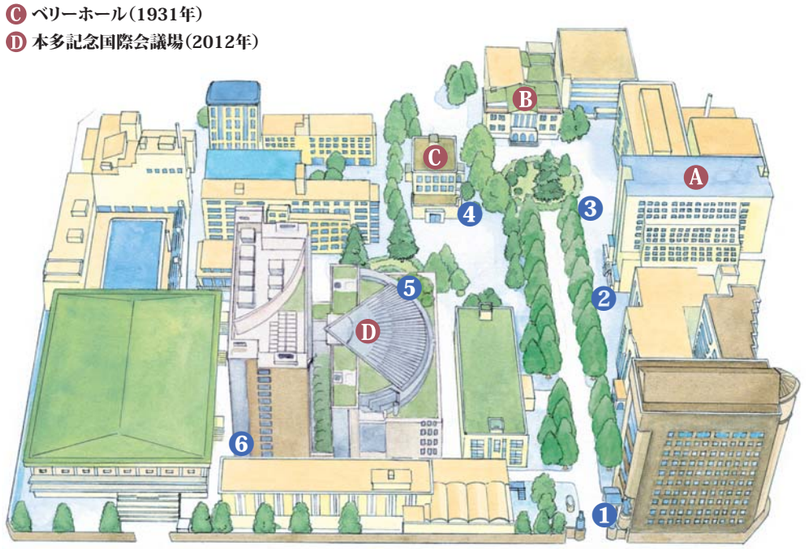
ドーラ・E・スクーンメーカーによる「女子小学校」(1874年)、ジュリアス・ソーパーによる「耕教学舎」(1878年)、そしてロバート・S・マクレイによる「美會神学校」(1879年)—米国のメソジスト監督教会の宣教師たちによって創設されたこれらの学校は、それぞれ当初は麻布、築地、横浜をその本拠としていました。その後、青山の地への移転、校名変更、各学校の合同などさまざまな変遷を遂げながら、現在は幼稚園から大学・大学院まで、約25,000名(うち大学・大学院約20,000名)が学ぶ総合学園となりました。

これまでのおよそ140年にわたる歴史のなかには、直接の創立者たちの他にも、数多くの人々が学校の発展に尽くし、支えてきました。今回はキャンパスの各所に記録されている、学舎に光を灯してきた人々の記憶をたどってみましょう。

青山キャンパス

先人たちの名前を冠した建築・施設　(　)内は竣工年

Ⓐ ガウチャー・メモリアル・ホール(2001年)
Ⓑ 間島記念館(1929年)
Ⓒ ベリーホール(1931年)
Ⓓ 本多記念国際会議場(2012年)



先人たちの功績を記録するモニュメント

❶ ジョン・ウェスレー像
正門そばの総合研究所ビルには、メソジスト派の創始者であるジョン・ウェスレーのブロンズ像が設置されています。本学のキリスト教の教派が何であるかを示すために、1988年に建立されました。片手に聖書を持ち、祝祷を捧げている姿をあらわしています。

❷ 勝田ホール跡
卒業後に貿易業で財を成し、神戸市長を務めた勝田銀次郎の寄付によって1918年に建設された校舎の跡です。東京駅舎や日本銀行本店を設計した建築家・辰野金吾による数少ない学校建築で、「東京市の名物」と称されたレンガ造2階建の建物でしたが、わずか5年後の1923年、関東大震災により大破しました。

❸ フィランダー・スミス・ビブリカル・インスティテュート跡
1886年に米国在住のフィランダー・スミス夫人らの寄付によって建設されました。レンガ造3階建で中央の尖塔に時計台がはめ込まれたこの校舎は「時計台のある神学校」として親しまれました。関東大震災で大破してしまいましたが、時計台に設置されていた鐘は現在も保管されています。

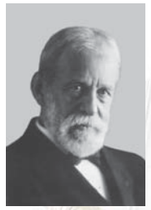
❹ 創立者たちの記念碑
女子小学校の創立者ドーラ・E・スクーンメーカー、耕教学舎の創立者ジュリアス・ソーパー、美會神学校の創立者ロバート・S・マクレイ、そして創立期の青山学院に大きく貢献したジョン・F・ガウチャーのレリーフが設置されています。

❺ 新ガウチャー・ホール レンガ積みの基礎

❻ ガウチャー・ホール、新ガウチャー・ホール跡
ジョン・F・ガウチャーの援助によって建設された壮麗なレンガ造の西洋風校舎「ガウチャー・ホール」と「新ガウチャー・ホール」を記念したものです。新ガウチャー・ホールのレンガ積みの基礎は17号館の工事に際する調査で発掘されました。

青山学院へ私財を献じ、発展へのヴィジョンを示した

Ⓐ ガウチャー・メモリアル・ホール　ジョン・F・ガウチャー (1845～1922)



ペンシルバニア州に生まれたガウチャーは、大学を卒業するとすぐに米国のメソジスト監督教会の牧師となり、世界各国で宣教に携わりました。美會神学校の創設者ロバート・S・マクレイと同郷であり尊敬の念を抱いていたことから、日本でのマクレイの活動へ多大な援助を実施しました。現在の青山キャンパスの土地購入もガウチャーの献じた莫大な私財によってなされたものです。

また、そのような物理的な支援だけでなく、ソーパーの「耕教学舎」とマクレイの「美會神学校」を合同し、"Anglo Japanese University of Tokio and Awoyama"(東京青山英和大学)というメソジスト派の大学を日本に設立するという、将来発展のヴィジョンを示しました。大学という形での高等教育機関設立は1949年までかなわず、青山学院で教壇に立つこともありませんでしたが、創立期の発展にきわめて大きな功績を残したことから、現在でも「ガウチャー・メモリアル・ホール」として、その名をキャンパスに留めています。

その志は、青山学院の永遠のシンボルとなった

Ⓑ 間島記念館　間島 弟彦 (1871～1928)

間島は卒業後に三井銀行(現三井住友銀行)に入社し、晩年には取締役に就任しました。関東大震災で多くの校舎が被害を受けた後、母校に立派な図書館を建設したいと寄付を申し出ましたが、病に倒れ実現できませんでした。その志は妻・愛子に受け継がれ、後に「間島記念図書館」として成しとげられました。現在の大学図書館が1977年に建設された後は「間島記念館」となり、正門から連なる銀杏並木をまっすぐ進んだその先にそびえたつ堂々たる意匠は、青山で学ぶすべての人にとってかけがえのないシンボルになっています。

正面奥の台座には彫刻家・横江嘉純による「愛」と題する父子像が据え付けられています。間島愛子から名をとったこの像は万代順四郎(4ページ参照)が寄贈したもので、親子愛をモチーフとする芸術作品の多くが母子を描写するなかで、本を拡げた父が眠る子を見守るというポーズは、在りし日の間島弟彦と長男・道彦をイメージしたとされます。

日本を愛し、震災後の青山学院の復興に尽力した

Ⓒ ベリーホール　アーサー・D・ベリー (1872～1941)

現在の青山学院大学には神学を専門に学ぶ学部学科はありませんが、1977年までは文学部に神学科(1960年以前は基督教学科)があり、大学開設前にも美會神学校からの流れを継ぐ神学部がありました。ベリーは1902年に来日し、長きにわたり神学部長を務めた人物です。

1923年の関東大震災で多くの校舎が倒壊した後、大学1号館・2号館や間島記念館など今日なお残る堅牢な校舎が建設されました。ベリーホールもその一つで、他の校舎を先に建設し神学部の校舎はその後に、というベリーの判断により、1931年、復興事業の最後に建設されました。現在は学校法人の本部事務局として使用されていますが、復興事業に尽力したベリーの功績をたたえてその名がつけられています。

1階礼拝堂は、ニュージャージー州のチャールズ・オスカー・ミラー夫人による寄付で備えられたもので、設置されているパイプオルガンは現役に用いられているものとしては日本最古のものとされます。

"希くは神の恵により、我輩の学校より所謂Manを出さしめよ"

Ⓓ 本多記念国際会議場　本多 庸一 (1848～1912)

青山学院初代院長と位置づけられるマクレイの後を継いで第2代院長に選ばれたのが本多庸一です。津軽藩士の子に生まれ幕末の動乱の時代を過ごした後、横浜で英学を学び、クリスチャンとなりました。教師、牧師、青森県議会議員としても広く社会に貢献しましたが、アメリカ留学を機に教育と宣教に生涯を捧げる決意をしました。17年間にわたり青山学院発展の基礎を固めた本多は、「慈父のごとき先生」と慕われ、多くの卒業生に強い影響を与えました。

本多はその教育理念として、青山学院はManを育てる学校であれと述べています。ここで語られるManとは、Sincerity(至誠—きわめて誠実であること)、Simplicity(質直—飾り気がなくまじめであること)という2つの資質を兼ね備えた人物であり、その精神は後世に制定された本学の教育方針やスクール・モットー「地の塩、世の光」にも息づいています。2012年は召天100周年にあたることを記念し、新校舎「大学17号館」の国際会議場にその名を奉じることとしました。

AGU Chronology

1874

1874年
「女子小学校」創立。ドーラ・E・スクーンメーカーにより東京麻布に開校する。後に「救世学校」、「海岸女学校」、「東京英和女学校」へと校名を変更する

1878年
「耕教学舎」創立。ジュリアス・ソーパーにより東京築地に開校する。1881年に「東京英学校」へと校名を変更する

1879年
「美會神学校」創立。ロバート・S・マクレイにより横浜山手町に開校する。1882年に「東京英学校」に統合する

1883年
ジョン・F・ガウチャーの寄付により東京青山に土地を購入し、「東京英学校」を移転。「東京英和学校」へと校名を変更する

1894年
「東京英和学校」を「青山学院」へと校名を変更する
明治東京地震により、校舎・諸施設が被害を受ける

1895年
「東京英和女学校」を「青山女学院」へと校名を変更する

1923年
関東大震災により、校舎・諸施設が壊滅的な被害を受ける

1927年
「青山女学院」を「青山学院」に統合する

1945年
空襲により、校舎・諸施設の大半が罹災

1949年
戦後の学制改革により、新制大学として「青山学院大学」を開設。文学部、商学部、工学部(1950年関東学院大学に統合)の3学部を設置

1953年
商学部を経済学部へ改組

1959年
法学部を設置

1965年
廻沢キャンパス(1971年世田谷キャンパスへ改称)を開学し、理工学部を設置

1966年
経営学部を設置

1982年
厚木キャンパスを開学
国際政治経済学部を設置

2003年
厚木キャンパス、世田谷キャンパスを閉じ、相模原キャンパスを開学

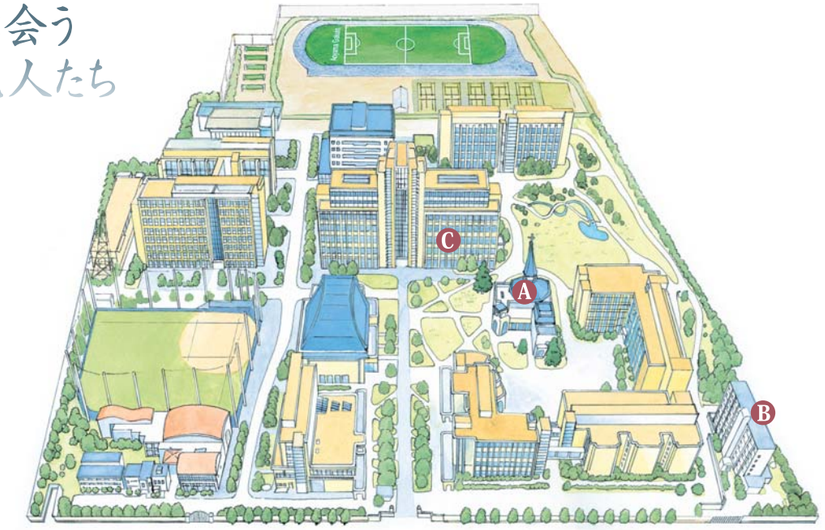
2008年
総合文化政策学部・社会情報学部を設置

2009年
文学部を改組し、教育人間科学部を設置

2012

特集

キャンパスで出会う 青山学院の先人たち



相模原キャンパス

先人たちの名前を冠した建築・施設

- Ⓐ ウェスレー・チャペル
- Ⓑ スクーンメーカー寮
- Ⓒ 万代記念図書館

“世界はわが教区”

Ⓐ ウェスレー・チャペル　ジョン・ウェスレー（1703～1791）

青山学院は、プロテスタント・メソジスト派に属する米国のメソジスト監督教会の宣教師たちによって創設されました。そのメソジスト派の創始者がジョン・ウェスレーです。

産業革命の影響で社会全体が急激に変化していた18世紀英国において、ウェスレーはキリスト教に基づく新しい生き方を示した民衆運動で指導的な役割を果たしました。その運動が発展し、後に英国国教会から分離してメソジスト派として誕生することとなります。伝統的に教育・社会福祉活動に力をいれており、メソジスト派にルーツを持つ学校は世界で700校以上になります。

弟のチャールズ・ウェスレーも兄とともに宣教活動に従事し、その生涯の間に数千曲もの讃美歌を作詞し、古今最大の讃美歌作者と評されています。ウェスレーの活動が青山学院の根底にあることが明確になるよう、相模原キャンパスのチャペルはウェスレー・チャペルと名付けられています。

“それは非常に暗き場所に灯された誠に小さな光でした”

Ⓑ スクーンメーカー寮　ドーラ・E・スクーンメーカー（1851～1934）

キャンパスに隣接して建つ女子寮は「スクーンメーカー寮」と名付けられています。スクーンメーカーはニューヨーク州出身で教師をしていましたが、外国伝道の志を持ち、1874年10月に来日しました。その時弱冠23歳、米国のメソジスト監督教会から派遣された最初の女性宣教師でした。言葉も通じない異郷の地で、約2週間後の11月16日、「女子小学校」と呼ばれる生徒7名のささやかな私塾を開きました。標題の言葉は、晩年に女子小学校開校当時のことをふり返って述べたものです。

種蒔（ま）く人

Ⓒ 万代記念図書館　万代（まんだい） 順四郎（1883～1959）

万代は三井銀行（現三井住友銀行）取締役会長のほか、金融・財界の重鎮として数多くの公職を務めました。戦後は公職追放により横須賀で農業に勤しみ質素な生活を送っていましたが、追放が解除されるとその高潔な人格を慕った人々からさまざまな有名企業の役職就任をもちかけられました。それらを断り万代が選んだのは、若い技術者が立ち上げたばかりの、いわばベンチャー企業であった東京通信工業株式会社の取締役会長。後にソニーへと社名を変えて日本を代表する企業となるこの会社、その創立期を支えたのが万代でした。

母校の発展にも強く関心を持ち、理事長・財務理事として戦後の復興に大きく寄与しましたが、なかでも特筆すべきは奨学金制度の創設です。在学中は非常に貧しかった万代でしたが、企業生活で得た財産のほとんどを青山学院へ寄付しました。毎年約600名に貸与されている「青山学院万代奨学金」は万代の寄付を中心とした基金によるものですが、現在の資産額は60億円を超えており、個人の寄付による奨学基金としては他に例のないものといわれています。

厚木キャンパス（1982年～2003年）の図書館建設の際、費用の一部に万代の基金を用いたことから記念に名が付けられ、相模原キャンパスに継承しています。

津田 仙（1837～1908）

スクーンメーカー、ソーパー、マクレイといった宣教師たちの活動によって青山学院の源流が創られましたが、開国間もないこの当時、日本人協力者の存在は欠かせませんでした。その中でも最大の功労者ともいえるのが、津田塾大学の創始者・津田梅子の父として知られる津田仙です。日本の農業の近代化に大きな役割を果たした人物で、「女子小学校」の最初の生徒7名は全員津田の家族・知人であったと伝えられています。

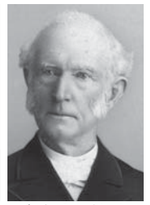
青学Q&A　～写真でみる青山学院の記憶と記録～

Q1 スクーンメーカー以外の創立者の名前がついた建築は？

マクレイの名を冠した建築は現在ありませんが、2001年まで横浜市にあった「綱島総合グラウンド」には体育会学生の寮があり、「マクレイ・ハウス」と名付けられていました。

また、ソーパーについては建築に名前がつけられたことはありませんが、キリスト教学校の教師を養成するためのプログラムは「ソーパー・プログラム」と命名されています。このような教師養成プログラムを設置しているのは、日本の数ある大学のなかでも青山学院大学だけです。

シュリアス・ソーパー


ロバート・S・マクレイ

ソーパー・プログラム

マクレイ・ハウス（1977年）

Q2 青山学院の名前の由来は？

青山学院の源流となる諸学校は創立期に数回校名を変更していますが、現在の校名は1894年に東京英和学校から改称してつけられたものです。明治初期の欧化主義の流れが衰え日本主義が台頭してきたこと、教育内容が多様化し校名とそぐわなくなってきたことなどから、第2代院長本多庸一の発案により土地の名をとったと伝えられています。

大学の正史では、日本の地名を付けることでこの学校が日本の学校であることを明確にし、国を超えたキリスト教信仰と建学の理念を継承し根づかせるという意味があったのではないかと推測しています。しかしながら、なぜ「青山」という地域名がもちいられたのか明示した資料は発見されていません。

1932年頃
正門からの構内

左：明治後期の渋谷・宮益坂付近
右：明治末頃の青山通り

Q3 青山キャンパスの住所はなぜ渋谷区？

現在の青山キャンパスの所在地は「東京都渋谷区渋谷4丁目」ですが、1883年に移転した時は「東京府赤坂区青山南町7丁目」でした。1889年に東京市が成立すると、市外の「東京府南豊島郡渋谷村大字元青山南町7丁目」となりました。その後、1932年に渋谷区が編成されると「東京府東京市渋谷区緑岡町22番地」となり、さらに1943年には都政が施行され、東京府・東京市が廃止されました。現在の地名になったのは1966年のことです。

移転前の青山キャンパスの敷地には外国産の植物を栽培する農事試験場がおかれていました。2度の地震（1894年 明治東京地震、1923年 関東大震災）と戦争などによって明治・大正期の建築は現在残されていませんが、広々とした敷地に壮麗な西洋建築の立ち並ぶ風景が写真からもうかがい知れます。

1923年関東大震災前の青山キャンパス

左からガウチャー・ホール、フィランダー・スミス・ビブリカル・インスティテュート、勝田ホールの復元模型

Q4 青山学院についてもっと知りたい！

映像でみる青山学院の歴史「地に播（ま）かれた三粒の種」

青山学院の公式ウェブサイトで、138年の歴史を約20分間にまとめた歴史紹介映像をご覧いただくことができます。宗教教育の禁止や関東大震災、戦争前夜に宣教師たちにくだった帰国命令など、幾多の困難を乗り越えて発展してきた本学の姿を、当時の貴重な映像・音源や写真資料とともに振り返ることができます。複雑な学校の変遷も映像でふり返ると理解しやすいので、ぜひご覧ください。
http://www.aoyamagakuin.jp/history/mitsubu/index.html

大学の正史『青山学院大学五十年史』

2010年11月に刊行された『青山学院大学五十年史』は、大学開設後の1949年から相模原キャンパスを開学した2003年までの大学の変遷を中心に、戦前の青山学院を支えた人々についても簡明に記されています。大学図書館で閲覧できますが、希望される方には『資料篇』『通史篇』を2冊セットで無料進呈（送料のみご負担ください）しています。詳細は下記の問い合わせ先へご連絡ください。なお、部数に限りがありますので、在庫がなくなり次第終了とさせていただきます。ご了承ください。
問い合わせ先：学長室　TEL.03-3409-9612

本多庸一第2代院長 召天100周年記念資料展示のご案内

本多庸一第2代院長が天に召されて今年で100周年を迎えたことを記念し、「本多庸一先生召天100周年記念資料展示」を開催しています。聖書の一節を記した直筆の書や絶筆書簡（複製）、貴重な写真類だけでなく、肖像画や書籍など本多先生にゆかりのある品々が展示されています。

場　　所：青山キャンパス間島記念館2階　展示室
期　　日：7月末までの月・火・水曜日（休日・祝日を除く）
※8月以降の公開日程についてはウェブサイトでお知らせいたします。
http://www.aoyamagakuin.jp/news/2012/013.html
時　　間：10:00～16:00
※上記以外の日時の閲覧をご希望の場合は、電話にてご相談ください。
問い合わせ先：資料センター
TEL.03-3409-6742

特集

青山キャンパス整備事業 進行状況
―新校舎「大学17号館」の使用を開始しました―

東日本大震災の影響により工事が約5ヶ月遅れていた新校舎「大学17号館」が竣工し、整備の完了した地下1階～5階までが5月7日から使用開始となりました。青山キャンパスの学部生が利用する校舎としては、2001年の「大学15号館（ガウチャー・メモリアル・ホール）」以来11年ぶりの新校舎です。今後6月に6～7階の教室と本多記念国際会議場が、夏期休業期間に8階～12階の専門職大学院専用フロアがそれぞれ利用開始となる予定です。

17号館の使用開始と時を同じくして、既存校舎の耐震補強・改修工事がスタートしました。当初計画ではこれらの工事は17号館完成後に集中的に行われる予定でしたが、遅れに伴う計画変更により、これから年間を通じて青山キャンパス各所で工事が進められます。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

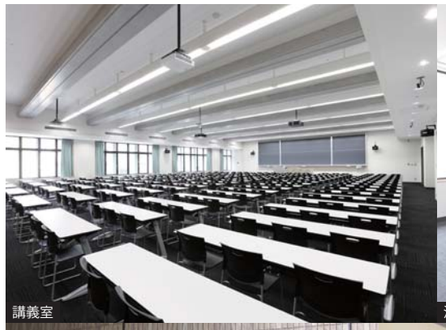
教室・ラウンジ

3階から5階には演習室から講義室までの各種教室を設置しています。各階には3ヵ所のラウンジが設けられ、可動式のテーブルやついたて型ホワイトボードを備えた学習者向けラウンジ、校舎の中心に位置して移動に便利なラウンジ、キャンパスの木々を臨むくつろぎ型のラウンジと、それぞれに特色が打ち出されています。

エントランス

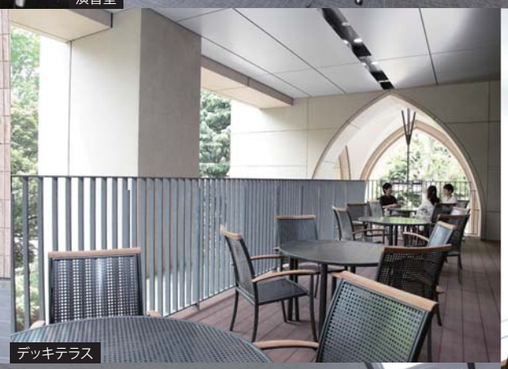
スチューデントセンター

これまでキャンパスの各校舎に分散していた学生窓口を1フロアに集約しました。授業・学習、課外活動、国際交流、進学、就職など学生生活のあらゆるニーズに応えられるようになっています。このフロアにもラウンジと屋外デッキテラスが設置されています。

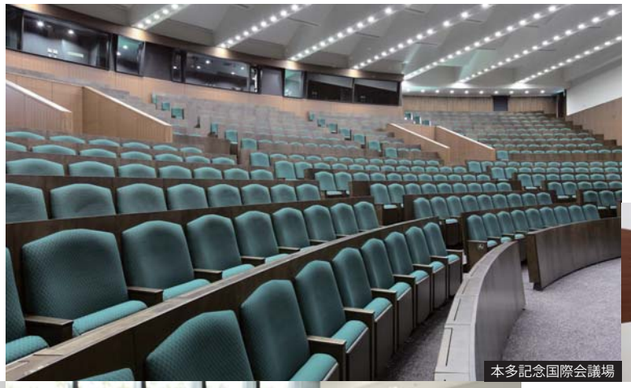

講義室

演習室

新ガウチャー・ホール レンガ積みの基礎


デッキテラス

スチューデントセンター


本多記念国際会議場

大講義室（本多記念国際会議場）

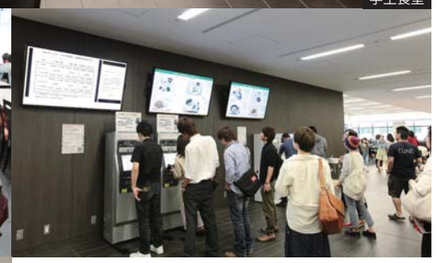
座席数562席の大講義室には、4ヵ国語同時通訳設備や220インチ大型スクリーンが設置されており、本格的な国際会議に利用することが可能です。第2代院長本多庸一の召天100年を記念してこの名がつけられました。

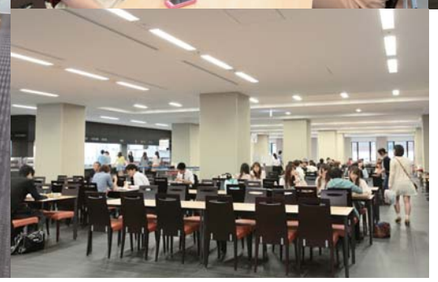
ラウンジ

学生食堂

新しくオープンした学生食堂には、ゆとりをもって座席を配しています。昼休みに学生が集中することから、1日当たりのメニューは8種類に限定して配膳スピードをあげています。メニューはすべて栄養士がバランスや摂取カロリーに配慮して作っており、週替わり・日替わりで飽きのこないように変化をつけています。なお、食堂の営業時間は10時から17時までですが、営業終了後も22時までラウンジとして利用可能です。従来の地下学生食堂も一部のメニューをリニューアルしました。

学生食堂





これまで学生部と進路・就職センターのあった「大学1号館」、学務部のあった「大学8号館（1階）」は、5月の連休中にそれぞれの機能を17号館へ移転し、改修・耐震補強工事を開始しました。改修後は、1号館にはラウンジと購買会が、8号館には図書館学習室（仮称）とAVライブラリー（仮称）が新設されます。

図書館地下1階の書架を一部撤去し、閲覧室への改修工事を実施しました。8号館1階に設けられる図書館学習室（仮称）や各号館のラウンジと併せて、学習環境の向上を目指しています。

大学体育館地下のトレーニングルーム・測定室をフィットネス施設へ改修しました。また更衣室・シャワールームや廊下も改修し、2013年度より一般の学生が利用できるフィットネスセンターを新設します。

今後の主な工事予定

夏期休業期間
- 2号館外壁改修・屋外ラウンジ設置
- 11号館教室改修・AV設備新設
- 7号館地下学生食堂改修
- 購買会プレハブ店舗解体

8月～10月
- 7号館耐震補強・施設改修（保健管理センター・学生相談センターの増設、音楽室および課外活動室の整備など）

冬期・春期休業期間
- 2号館パソコン教室・情報実習室増設
- 15号館CALL教室増設

2011年度人文・社会科学系6学部入学者の保証人の皆様へ

就学援助金についてのお知らせが15ページにございますので、必ずご確認ください。

2012年度一般入学試験・大学入試センター試験利用入学試験結果

2012年度入学試験は、新設の「文学部比較芸術学科」において募集を開始しました。一般入学試験と大学入試センター試験利用入学試験の志願者総数は、前年度を上回り、55,692名（対前年1,731名増、103.2%）となりました。

【一般入学試験】

《全学部日程》では、すべての学部学科の合計で6,028名（対前年1,314名増）の志願者を集め、実施３年目で最高の志願者数となりました。《個別学部日程》では、センタープラス方式を廃止した法学部が約1,000名の志願者増、2/21に新たに試験日を設け、法・経営・総合文化政策学部で実施したＢ方式では、約2,100名の志願者を集めました。《全学部日程》・《個別学部日程》をあわせた一般入学試験の総数では39,436名となり、前年度を若干上回る結果となりました（対前年182名増、100.5%）。

【大学入試センター試験利用入学試験】

大学入試センター試験利用入学試験においては、《後期日程》を廃止したにもかかわらず、志願者総数は16,256名と前年度を大幅に上回り（対前年1,549名増、110.5%）、2005年度にはじめて大学入試センター試験利用入学試験を実施して以来、過去最高の志願者数を集めました。

2012年度 入学試験結果

学部・学科	方式等	募集人員	志願者	受験者	合格者	受験倍率	合格最低点(%)	入学者
文学部 英米文学科	一般入試（全学部）	5	298	285	31	9.2	79.1%	10
	一般入試（個別Ａ方式）	約140	1,150	1,091	347	3.1	66.3%	149
	一般入試（個別Ｂ方式）	約35	537	501	181	2.8	62.5%	85
	センター利用	5	572	570	77	7.4	87.0%	2
	学科合計	約185	2,557	2,447	636	3.8	—	246
文学部 フランス文学科	一般入試（全学部）	10	182	176	33	5.3	74.9%	10
	一般入試（個別Ａ方式）	約50	513	495	※161	3.1	64.5%	62
	一般入試（個別Ｂ方式）	約10	71	64	20	3.2	#1	15
#1「論述」120点以上で「外国語」115点以上の者	センター利用	5	437	435	92	4.7	83.0%	5
	学科合計	約75	1,203	1,170	306	3.8	—	92
文学部 日本文学科	一般入試（全学部）	7	73	67	17	3.9	75.8%	3
	一般入試（個別Ａ方式）	約50	740	689	181	3.8	61.9%	62
	一般入試（個別Ｂ方式）	約10	160	147	27	5.4	77.3%	18
	センター利用	5	345	345	68	5.1	85.0%	3
	学科合計	約72	1,318	1,248	293	4.3	—	86
文学部 史学科	一般入試（全学部）	10	155	151	32	4.7	75.8%	6
	一般入試（個別）	約55	825	777	226	3.4	61.2%	83
	センター利用	5	311	311	103	3.0	82.7%	12
	学科合計	約70	1,291	1,239	361	3.4	—	101
文学部 比較芸術学科	一般入試（全学部）	7	274	265	26	10.2	78.0%	5
	一般入試（個別）	約35	734	688	※107	6.4	64.8%	45
	センター利用	5	619	618	45	13.7	87.7%	2
	学科合計	約47	1,627	1,571	178	8.8	—	52
文学部合計		約449	7,996	7,675	1,774	4.3	—	577
教育人間科学部 教育学科	一般入試（全学部）	25	716	697	56	12.4	79.1%	17
	一般入試（個別）	約70	1,456	1,372	※219	6.3	67.8%	76
	センター利用	10	1,234	1,232	146	8.4	85.2%	17
	学科合計	約105	3,406	3,301	421	7.8	—	110
教育人間科学部 心理学科	一般入試（全学部）	10	246	237	33	7.2	78.0%	14
	一般入試（個別）	約60	740	707	182	3.9	72.7%	79
	センター利用	8	481	480	47	10.2	87.3%	4
	学科合計	約78	1,467	1,424	262	5.4	—	97
教育人間科学部合計		約183	4,873	4,725	683	6.9	—	207
経済学部 経済学科	一般入試（全学部）	30	646	617	85	7.3	76.9%	33
	一般入試（個別Ａ方式）	約185	3,757	3,267	※433	7.5	70.9%	208
	一般入試（個別Ｂ方式）	約45	1,001	828	96	8.6	68.8%	42
	センター利用	10	1,111	953	255	3.7	85.0%	16
	学科合計	約270	6,515	5,665	869	6.5	—	299
経済学部 現代経済デザイン学科	一般入試（全学部）	10	163	159	19	8.4	75.4%	13
	一般入試（個別Ａ方式）	約40	390	331	※55	6.0	68.3%	29
	一般入試（個別Ｂ方式）	約20	204	172	※27	6.4	66.4%	14
	センター利用（2教科型）	5	472	464	75	6.2	85.0%	6
	センター利用（3教科型）	5	396	374	76	4.9	85.0%	22
	センター利用（4教科型）	10	155	154	49	3.1	82.0%	6
	学科合計	約90	1,780	1,654	301	5.5	—	90
経済学部合計		約360	8,295	7,319	1,170	6.3	—	389
法学部 法学科	一般入試（全学部）	35	756	721	169	4.3	76.0%	54
	一般入試（個別Ａ方式）	約190	2,457	2,061	※645	3.2	60.9%	316
	一般入試（個別Ｂ方式）	約25	679	529	※103	5.1	69.4%	45
	センター利用（3教科型）	10	1,069	1,065	139	7.7	85.7%	6
	センター利用（4教科型）	10	348	335	100	3.4	82.5%	1
法学部合計		約270	5,309	4,711	1,156	4.1	—	422
経営学部 経営学科	一般入試（全学部）	30	538	519	76	6.8	76.0%	35
	一般入試（個別Ａ方式）	約180	4,356	4,002	574	7.0	68.6%	212
	一般入試（個別Ｂ方式）	約10	621	507	49	10.3	71.4%	33
	センター利用（3教科型）	7	852	852	88	9.7	85.3%	3
	センター利用（4教科型）	3	168	168	18	9.3	85.4%	1
	学科合計	約230	6,535	6,048	805	7.5	—	284
経営学部 マーケティング学科	一般入試（全学部）	10	214	211	38	5.6	76.3%	26
	一般入試（個別Ａ方式）	約100	1,271	1,160	218	5.3	68.3%	93
	一般入試（個別Ｂ方式）	約5	321	270	26	10.4	71.7%	14
	センター利用（3教科型）	3	276	276	29	9.5	84.0%	2
	センター利用（4教科型）	2	46	46	8	5.8	85.2%	0
	学科合計	約120	2,128	1,963	319	6.2	—	135
経営学部合計		約350	8,663	8,011	1,124	7.1	—	419
国際政治経済学部 国際政治学科	一般入試（全学部）	5	113	107	15	7.1	78.6%	1
	一般入試（個別Ａ方式）	約55	730	595	※169	3.5	68.0%	74
	一般入試（個別Ｂ方式）	約5	36	28	24	1.2	62.6%	13
	センター利用（3教科型）	10	524	523	51	10.3	92.8%	2
	センター利用（4教科型）	10	108	108	50	2.2	88.5%	2
	学科合計	約85	1,511	1,361	309	4.4	—	92
国際政治経済学部 国際経済学科	一般入試（全学部）	5	72	65	9	7.2	77.1%	6
	一般入試（個別）	約50	607	510	※114	4.5	67.1%	67
	センター利用（3教科型）	10	805	802	54	14.9	92.3%	2
	センター利用（4教科型）	20	212	210	132	1.6	81.7%	23
	学科合計	約85	1,696	1,587	309	5.1	—	98
国際政治経済学部 国際コミュニケーション学科	一般入試（全学部）	5	140	139	17	8.2	78.9%	3
	一般入試（個別Ａ方式）	約27	844	698	※69	10.1	71.4%	29
	一般入試（個別Ｂ方式）	約13	193	161	26	6.2	76.0%	13
	センター利用	10	472	469	56	8.4	91.0%	4
	学科合計	約55	1,649	1,467	168	8.7	—	49
国際政治経済学部合計		約225	4,856	4,415	786	5.6	—	239
総合文化政策学部 総合文化政策学科	一般入試（全学部）	30	599	584	78	7.5	78.0%	26
	一般入試（個別Ａ方式）	約90	1,733	1,626	※218	7.5	68.9%	80
	一般入試（個別Ｂ方式）	約30	460	398	109	3.7	74.0%	71
	センター利用（3教科型）	7	776	775	90	8.6	87.6%	6
	センター利用（4教科型）	3	43	43	9	4.8	87.3%	1
総合文化政策学部合計		約160	3,611	3,426	504	6.8	—	184
理工学部 物理・数理学科	一般入試（全学部）	10	146	137	32	4.3	72.5%	12
	一般入試（個別Ａ方式）	約35	661	619	189	3.3	56.9%	47
	一般入試（個別Ｂ方式）	約25	339	312	117	2.7	61.0%	41
	センター利用	15	551	541	118	4.6	81.5%	2
	学科合計	約85	1,697	1,609	456	3.5	—	102
理工学部 化学・生命科学科	一般入試（全学部）	10	100	91	12	7.6	77.0%	1
	一般入試（個別Ａ方式）	約40	844	795	205	3.9	61.8%	46
	一般入試（個別Ｂ方式）	約25	393	362	87	4.2	66.2%	23
	センター利用	10	653	643	53	12.1	87.2%	0
	学科合計	約85	1,990	1,891	357	5.3	—	70
理工学部 電気電子工学科	一般入試（全学部）	10	117	108	21	5.1	69.3%	12
	一般入試（個別Ａ方式）	約30	753	721	173	4.2	56.7%	47
	一般入試（個別Ｂ方式）	約15	255	239	100	2.4	58.6%	37
	センター利用	10	448	443	94	4.7	77.4%	10
	学科合計	約65	1,573	1,511	388	3.9	—	106
理工学部 機械創造工学科	一般入試（全学部）	10	103	98	31	3.2	65.5%	16
	一般入試（個別Ａ方式）	約35	618	584	150	3.9	59.1%	43
	一般入試（個別Ｂ方式）	約18	262	240	71	3.4	64.4%	10
	センター利用	10	828	826	215	3.8	80.3%	14
	学科合計	約73	1,811	1,748	467	3.7	—	83
理工学部 経営システム工学科	一般入試（全学部）	10	67	66	19	3.5	71.5%	8
	一般入試（個別Ａ方式）	約30	410	394	150	2.6	54.9%	50
	一般入試（個別Ｂ方式）	約23	251	229	97	2.4	58.8%	27
	センター利用	10	328	322	102	3.2	78.7%	3
	学科合計	約73	1,056	1,011	368	2.7	—	88
理工学部 情報テクノロジー学科	一般入試（全学部）	10	54	51	14	3.6	69.8%	9
	一般入試（個別Ａ方式）	約35	574	545	127	4.3	58.9%	41
	一般入試（個別Ｂ方式）	約25	292	271	100	2.7	60.0%	37
	センター利用	10	726	722	71	10.2	83.2%	1
	学科合計	約80	1,646	1,589	312	5.1	—	88
理工学部合計		約461	9,773	9,359	2,348	4.0	—	537
社会情報学部 社会情報学科	一般入試（全学部A方式）	15	202	192	27	7.1	77.1%	7
	一般入試（全学部B方式）	5	54	53	17	3.1	77.3%	10
	一般入試（個別Ａ方式）	約80	962	894	173	5.2	68.0%	81
	一般入試（個別Ｂ方式）	約25	208	195	46	4.2	66.9%	24
	センター利用	15	890	885	156	5.7	85.0%	21
社会情報学部合計		約140	2,316	2,219	419	5.3	—	143
総合計	一般入試（全学部）	314	6,028	5,796	907	6.4	—	337
	一般入試（個別）	約2,026	33,408	30,074	6,391	4.7	—	2,581
	センター利用	258	16,256	15,990	2,666	6,0	—	199
		約2,598	55,692	51,860	9,964	5.2	—	3,117

●一般入試（全学部）…全学部日程　●一般入試（個別）…個別学部日程
●センター利用…大学入試センター試験利用入学試験　●合格者に※印がある場合、補欠を含む。

都道府県別志願者・合格者

都道府県	一般入学試験		大学入試センター試験利用入学試験	
	志願者	合格者	志願者	合格者
北海道	459	43	261	42
青　森	99	20	77	9
岩　手	81	20	73	13
宮　城	303	43	278	30
秋　田	90	18	64	5
山　形	101	12	83	23
福　島	376	42	269	25
東北小計	1,050	155	844	105
茨　城	1,085	199	660	122
栃　木	525	97	285	57
群　馬	557	111	301	57
埼　玉	3,536	631	1,133	195
千　葉	2,932	551	995	129
東　京	12,287	2,296	4,415	685
神奈川	9,164	1,916	3,097	501
関東小計	30,086	5,801	10,886	1,746
新　潟	473	80	235	48
富　山	196	38	140	26
石　川	155	27	90	21
福　井	73	15	55	11
山　梨	303	60	133	32
長　野	523	85	314	52
岐　阜	276	53	111	15
静　岡	951	198	494	108
愛　知	1,010	187	452	78
三　重	188	28	102	13
中部小計	4,148	771	2,126	404
滋　賀	69	9	32	2
京　都	115	20	60	10
大　阪	337	50	167	25
兵　庫	375	45	152	24
奈　良	67	12	33	5
和歌山	85	4	35	8
近畿小計	1,048	140	479	74
鳥　取	67	11	43	8
島　根	32	11	30	2
岡　山	173	22	97	16
広　島	366	51	176	31
山　口	161	22	85	17
中国小計	799	117	431	74
徳　島	34	7	41	16
香　川	93	14	96	12
愛　媛	117	14	105	19
高　知	82	15	65	17
四国小計	326	50	307	64
福　岡	523	76	277	46
佐　賀	73	12	65	18
長　崎	89	12	72	14
熊　本	125	12	94	11
大　分	65	10	64	14
宮　崎	79	9	86	15
鹿児島	93	20	67	10
沖　縄	80	8	70	11
九州・沖縄小計	1,127	159	795	139
高等学校卒業程度認定試験他	393	62	127	18
合計	39,436	7,298	16,256	2,666

2013年度 入学試験日程

		学部	学科（方式等）	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
大学入試センター試験利用入学試験		全ての学部	全ての学科（全教科型）	1月4日（金）～1月19日（土）	1月19日（土） 1月20日（日）	2月14日（木）	2月21日（木）
一般入学試験	《全学部日程》	全ての学部	全ての学科（全方式）	1月4日（金）～1月23日（水）	2月7日（木）	2月14日（木）	2月21日（木）
	《個別学部日程》	理工学部	物理・数理　化学・生命科　電気電子工　機械創造工　経営システム工　情報テクノロジー各学科（A）	1月4日（金）～1月26日（土）	2月10日（日）	2月17日（日）	2月25日（月）
			物理・数理　化学・生命科　電気電子工　機械創造工　経営システム工　情報テクノロジー各学科（B）		2月11日（月・祝）		
		文学部	英米文学科（A）　フランス文学科（A）　日本文学科（B）　比較芸術学科		2月13日（水）	2月21日（木）	2月28日（木）
		教育人間科学部	教育学科　心理学科		2月14日（木）		
		文学部	英米文学科（B）　フランス文学科（B）　日本文学科（A）　史学科				
		総合文化政策学部	総合文化政策学科（A）				
		社会情報学部	社会情報学科（A・B）				
		経営学部	経営　マーケティング各学科（A）	1月4日（金）～1月30日（水）	2月15日（金）		
		法学部	法学科（A）		2月18日（月）	2月24日（日）	3月4日（月）
		国際政治経済学部	国際政治学科（A・B）　国際経済学科　国際コミュニケーション学科（A・B）				
		経済学部	経済　現代経済デザイン各学科（A・B）		2月19日（火）	2月25日（月）	
		法学部	法学科（B）	1月4日（金）～2月6日（水）	2月21日（木）	2月27日（水）	3月6日（水）
		経営学部	経営　マーケティング各学科（B）				
		総合文化政策学部	総合文化政策学科（B）				

TOPICS

学生証を手に取って美術館・博物館へ行こう！ キャンパスメンバーズ・大学パートナーシップ

青山学院大学では、学生のみなさんに文化、芸術、歴史、科学技術などに親しんでもらうために、下記の美術館・博物館による「キャンパスメンバーズ・大学パートナーシップ」制度に加入しています。券売場で学生証を提示することで、常設展の無料観覧や特別展・企画展の入場料割引など、さまざまな特典を受けることができます。学生ならではの特典を活用して、積極的に足を運んでみてください！

独立行政法人 国立美術館
キャンパスメンバーズ
※下記3館のほか、京都国立近代美術館（京都）、国立国際美術館（大阪）でも特典が受けられます。

東京国立近代美術館

東京メトロ竹橋駅下車　徒歩3分
東京都千代田区北の丸公園3-1
10:00～17:00（金曜日のみ20:00まで）
休館日：毎週月曜日
（月曜日が祝日の場合は火曜日）
http://www.momat.go.jp/

明治時代から現代までの近現代の芸術作品を収集・展示しています。映画・映像作品の上映・展示を行うフィルムセンター、工芸・デザイン作品を収集・展示する工芸館も制度の対象となります。

「吉川霊華展 近代にうまれた線の探求者」
6月12日（火）～7月29日（日） 450円→250円

「東京国立近代美術館60周年記念特別展 美術にぶるっ！ベストセレクション 日本近代美術の100年」
10月16日（火）～2013年1月14日（月・祝） 900円→600円

吉川霊華《藐姑射之処子》1918年
東京国立近代美術館

国立西洋美術館
The National Museum of Western Art
©国立西洋美術館

JR上野駅下車　徒歩1分
東京都台東区上野公園7-7
9:30～17:30（金曜日のみ20:00まで）
休館日：毎週月曜日
（ただし7/16、8/13、9/17は開館。7/17休館）
http://www.nmwa.go.jp/

実業家松方幸次郎の収集した作品を核として、中世末期から20世紀初頭にかけての西洋絵画と、ロダンを中心とするフランス近代彫刻を収集・展示しています。

常設展 130円→無料！

「ベルリン国立美術館展 学べるヨーロッパ美術の400年」
6月13日（水）～9月17日（月・祝） 1200円→800円

ヨハネス・フェルメール《真珠の首飾りの少女》
1662-65年
ベルリン国立絵画館
©Staatliche Museen Zu Berlin

国立新美術館
©国立新美術館

東京メトロ乃木坂駅　直結
東京都港区六本木7-22-2
10:00～18:00（金曜日のみ20:00まで）
休館日：毎週火曜日
（火曜日が祝日の場合は水曜日）
http://www.nact.jp/

コレクションを持たず、さまざまな企画展・公募展を開催する美術館です。本学総合文化政策学研究科の青木保教授が館長を務めています。

「セザンヌ―パリとプロヴァンス」
開催中～6月11日（月） 1200円→1000円

「大エルミタージュ美術館展 世紀の顔・西欧絵画の400年」
開催中～7月16日（月・祝） 1200円→1000円

「大エルミタージュ美術館展」出展作品
ピエール=オーギュスト・ルノワール《黒い服を着た婦人》1876年
©Photo: The State Hermitage Museum, St. Petersburg, 2012

「セザンヌ-パリとプロヴァンス」出展作品
ポール・セザンヌ《サント＝ヴィクトワール山》1886-87年
フィリップス・コレクション
The Phillips Collection, Washington, D.C.

東京国立博物館

JR上野駅下車　徒歩10分
東京都台東区上野公園13-9
9:30～17:00（入館は閉館の30分前まで）
休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）
http://www.tnm.jp/

1872年に設立された日本で最も古い博物館です。世界に誇れる多数の国宝・重要文化財を収蔵しており、総合文化展（常設展）では11万件の文化財の中から約2000件が展示されています。

総合文化展（本館・平成館1階・法隆寺宝物館）
600円→無料！

特別展「ボストン美術館 日本美術の至宝」（平成館）
開催中～6月10日（日） 1200円→1000円

曽我蕭白筆《雲龍図》（部分）
江戸時代・宝暦13年（1763）
ボストン美術館蔵
Photograph © 2012
Museum of Fine Arts,Boston.

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

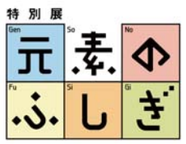
東京都台東区上野公園 7-20
9:00～17:00（金曜日のみ20:00まで）
休館日：毎週月曜日
（月曜日が祝日の場合は火曜日）
http://www.kahaku.go.jp/

1877年に設立された日本唯一の総合科学博物館です。動植物、地球科学、自然史・科学技術史のあらゆる分野にわたって400万点を超えるコレクションを保管しています。

常設展（地球館・日本館） 600円→無料！

特別展「インカ帝国展 - マチュピチュ「発見」100年」
開催中～6月24日（日） 1400円→800円

特別展「元素のふしぎ」
7月21日（土）～10月8日（月・祝） 1300円→700円



《ドン・アロンソ・チワン・インガの肖像画》
18世紀 ペルー国立クスコ大学・インカ博物館
撮影：義井豊

※上野本館のほか、附属自然教育園（白金台）、筑波実験植物園も無料で入場できます。

誌上公開講座 061

Aogaku Lecture 5

世界の諸宗教

シュー土戸 ポール
文学部 准教授

この授業は、人類の普遍的現象である宗教を理解すること、また世界の代表的な宗教の歴史的背景や思想・世界観を理解することを目的としています。キリスト教信仰にもとづく教育を柱とする本学において、ほかの宗教への理解を深めることは、とても大きな意味をもっているといえるでしょう。

まず初めに学ぶのは、特定の宗教の立場に立たない「宗教学」についてです。宗教を大事にしている人は世の中にたくさんいますが、反対に、マスメディアなどの影響によって宗教に対する偏見をもつ人も多くいるのではないでしょうか。みなさん特定の宗教に対してさまざまなイメージを抱いていると思いますが、この授業ではそうした主観的な考えをひとまずおいておき、幅広い観点から宗教をみてほしいのです。どんな学問でも研究方法論というものがあるように、宗教学においても中立的な立場で研究することが強く求められます。個々の思いや家族、地域で受け継いできた伝統をふまえながらも、現在の自分の考えが絶対的なものではないのだと今一度意識したうえで、宗教とは何なのか、その意味や発展について客観的・学問的に捉えてほしいと思っています。

次に、ユダヤ教、イスラーム、ヒンドゥー教、仏教、ジャイナ教など世界の主な宗教をひとつひとつみていきます。前半では主に一神教を取りあげますが、キリスト教については特に取りあげていません。本学にはキリスト教概論という授業がありますので、学生たちにはそちらの授業で理解を深めてもらい、この授業ではキリスト教は一神教のまとめとして、それぞれを比較する際に取り上げるにとどめています。一神教の次には、インド発祥の宗教とその世界観を数回にわたって紹介し、そのあとに仏教の発展としてインド以外の仏教を学び、最後に日本の仏教や神道を取りあげます。まったく世界観の違う宗教は比較しにくいものですが、ユダヤ教やキリスト教、イスラームなどのように関連性のある宗教を比較するのはおもしろいものです。インドの諸宗教についても同じで、他と比較することでより深くそれぞれを理解することができます。

さらに最も多くの時間をかけて取り組むのが、イスラームについてです。というのも、この10年の間に中東のできごとが世界中から注目されているにもかかわらず、かなり誤解されていることも多く、“イスラームの教えはテロにつながるのではないか”という極端な勘違いもあるからです。そうした誤解を解き、イラン、イラク、アフガニスタンなど中東地域全体のことを知るためには、まずイスラームを理解しなければなりません。授業ではイスラームの教えと歴史を紹介するだけでなく、毎年必ず学生たちをモスク（イスラーム教徒の礼拝所）に連れていきます。日本には多くのモスクがありますが、ほとんどの日本人にとっては身近にあるものとして認識されていません。私たちが主に訪れているのは東京の八王子や代々木上原にあるモスクです。初めに館内を案内していただき、最後に信者たちの礼拝の様子を見学します。その数時間のうちに信者たちの心に触れて、イスラームに対する勘違いを見直す学生も少なくありません。講義だけでは乗り越えられない偏見という壁を取り払い、“良い経験だった”と実感する学生が数多くいます。このように経験を通して視野を広げることがとても重要です。

宗教とは単なる知識ではなく、共同体の中で生きているもの。人それぞれ好みや価値観は違いますが、学生たちには、さまざまな宗教を学び理解することで、より多くの人々の生き方を理解し、それぞれの文化の良さを知ってほしい。そしてそれを国際理解へ、より平和な世界へとつなげていってほしいと願っています。

Information

Academics　2012年度 大学執行部、学部長・研究科長紹介

学長
仙波 憲一
■**専門分野**：理論経済学、マクロ経済学、ミクロ経済学
■**任　　期**：2011年12月～2015年12月

副学長
林 洋一
■**専門分野**：パワーエレクトロニクス
■**任　　期**：2011年12月～2013年12月

副学長
長谷川 信
■**専門分野**：日本経営史
■**任　　期**：2011年12月～2013年12月

副学長
平澤 典男
■**専門分野**：公共経済学
■**任　　期**：2011年12月～2013年12月

文学部長・文学研究科長
西澤 文昭
■**専門分野**：フランス中世文学、語学
■**任　　期**：2012年4月～2014年3月

総合文化政策学部長・総合文化政策学研究科長
杉浦 勢之
■**専門分野**：日本経済史（近代日本財政金融史）
■**任　　期**：2012年4月～2014年3月

教育人間科学部長・教育人間科学研究科長
酒井 豊
■**専門分野**：日本教育史
■**任　　期**：2011年4月～2013年3月

理工学部長・理工学研究科長
橋本 修
■**専門分野**：電磁波工学
■**任　　期**：2012年4月～2014年3月

経済学部長・経済学研究科長
宮原 勝一
■**専門分野**：理論経済学、応用計量経済学
■**任　　期**：2012年4月～2014年3月

社会情報学部長・社会情報学研究科長
稲積 宏誠
■**専門分野**：情報理論、人工知能、機械学習
■**任　　期**：2012年4月～2014年3月

法学部長・法学研究科長
菊池 純一
■**専門分野**：知的財産法、技術追跡評価、知財クリニック
■**任　　期**：2012年4月～2014年3月

国際マネジメント研究科長
髙橋 文郎
■**専門分野**：企業財務論、証券投資論
■**任　　期**：2011年4月～2013年3月

経営学部長・経営学研究科長
田中 正郎
■**専門分野**：流通マーケティング
■**任　　期**：2011年4月～2013年3月

法務研究科長
山崎 敏彦
■**専門分野**：民事法学
■**任　　期**：2012年4月～2014年3月

国際政治経済学部長・国際政治経済学研究科長
押村 高
■**専門分野**：政治思想史
■**任　　期**：2012年4月～2014年3月

会計プロフェッション研究科長
八田 進二
■**専門分野**：会計監査論
■**任　　期**：2011年4月～2013年3月

Report　駐日フィリピン共和国特命全権大使講演　「アジア・太平洋の時代におけるフィリピンと日本の戦略的パートナーシップの強化」

2012年４月24日(火)、第12回を迎えた本学と毎日新聞社、ジャパンタイムズ共催による講演会「各国大使講演シリーズ」(外務省後援)が青山キャンパス総研ビル12階大会議室にて開催されました。今回はフィリピンの政治・経済状況や日本との戦略的パートナーシップの展望について、マニュエル・ロペス大使にご講演いただきました。

フィリピンの経済界ご出身である大使は、貿易相手国としての日本との交流の歴史を振り返りながら、フィリピンは経済開発計画を確実に成すと述べられると同時に、海洋の安全保障が深刻な時代であることにも触れ、海上交通路を共有する日本とは海上でも良い関係を維持すべきだと強調されました。また両国間の結びつきが成熟し、共に利益を上げていくために、戦略的パートナーシップを強化させてきたことを、アジア太平洋の時代に直面した今こそ活かしていこう、とも述べられています。

講演後の質疑応答ではフィリピンの労働力や教育の現場、交通渋滞など幅広い質問が次々とあがり、ひとつひとつ丁寧に答える大使の説明に、場内の人々も真剣な表情で耳を傾けていました。

Report　2011年度 学位授与式（卒業式）

2012年3月24日（土）、青山学院記念館において大学学位授与式が挙行され、4096名の卒業生に学士号が授与されました。式に先立ち、ガウチャー記念礼拝堂では卒業礼拝が開催され、伊藤悟大学宗教部長が「祈りて働け（Ola et labora）」と題した説教で、卒業生へメッセージを送りました。

大学院学位授与式は青山学院講堂にて挙行され、博士前期課程および修士課程の修了生335名に修士学位、専門職学位課程の修了生216名に専門職学位、そして博士後期課程の修了生および博士学位申請者17名に博士学位が授与されました。

2012年度 入学式

2012年4月2日（月）、青山学院記念館において2012年度入学式が挙行され、4933名（学部4402名、大学院・専門職大学院531名）の新入生が入学しました。今回は、2011年度の入学式が東日本大震災の影響で中止となったことから、2011年度入学生の席も設けられ、希望者が参加しました。

Campus Life　2011年度 学生表彰

この表彰は、学生が在学中に学業および学友会活動以外の多様な分野において人の範となる活躍または業績をあげ、その行為が本人および青山学院大学の栄誉となるものについて、広く内外に顕彰することを目的としています。2011年度は以下の24名が受賞しました。

受賞者一覧　※学年は2011年度のものです。

第14回公共選択学会「学生の集い」最優秀賞（第1位）、優秀賞（第2位）
経済学部経済学科3年　奥村 遼太
経済学部経済学科3年　梶 仁美
経済学部経済学科3年　鄭 晶文
経済学部経済学科3年　山下 惇
経済学部経済学科3年　菊地 洋平
経済学部経済学科3年　泉澤 里砂子
経済学部経済学科3年　上月 惟
経済学部経済学科3年　三石 真希
経済学部経済学科3年　安田 元
表彰理由：学会から提示された共通テーマ「経済政策に正義（公正）を求めることは可能か、あるいは妥当か」にもとづき開催された論文報告会と対校討論会で、審査の結果、1・2位のダブル受賞を果たした。

CFA協会リサーチ・チャレンジ国内大会　優勝（アジア太平洋地区大会出場権獲得）
経済学部経済学科3年　柴田 亮
経営学部マーケティング学科3年　苗代 慧
国際政治経済学部国際経済学科3年　小澤 玲
経営学部マーケティング学科3年　知見 亮
国際マネジメント研究科国際マネジメント専攻1年　趙 葉
表彰理由：大学生・大学院生が企業分析力を競う上記コンテストにおいて、分析レポートおよび上位チームによる決勝プレゼンテーションが高く評価され、国内大会初優勝およびアジア太平洋地区大会出場権獲得を果たした。

第37回全日本ライフセービング選手権大会 オーシャンウーマン2位、ボードレース3位
第26回全日本学生ライフセービング選手権大会 オーシャンウーマンレース優勝、サーフスキーレース優勝
総合文化政策学部　総合文化政策学科4年　森山 瞳
表彰理由：上記選手権大会において優秀な成績を修めた。

第37回全日本ライフセービング選手権大会 オーシャンマン3位、ボードレース4位
第26回全日本学生ライフセービング選手権大会 オーシャンマンレース優勝
文学部史学科4年　森田 一輝
表彰理由：上記選手権大会において優秀な成績を修めた。

第3回道志村トレイルレース　女子総合3位
理工学部化学・生命科学科3年　難波 夏季
表彰理由：上記レースをはじめとする各種山岳マラソンで優秀な成績を修めた。

平成23年度公認会計士試験　合格
経済学部経済学科4年　杉山 正悟
経済学部経済学科4年　髙橋 景
表彰理由：国家試験の中でも最難関の一つ（2011年度合格率6,4%）といわれている公認会計士試験に、学部4年在学中に合格した。大学において日常の学業を修めつつ、受験勉強を続けること、そして在学中に結果を出すことは極めて困難である。

4th International Symposium on Energetic Materials and their Applications The Excellent Young Scientist Award
理工学研究科理工学専攻博士後期課程2年
DZIEMINSKA EDYTA
表彰理由：上記の国際学会において、若手研究者による特に優れた発表に送られる賞を受賞した。

2010年度　日本冷凍空調学会年次大会　優秀講演賞
理工学研究科理工学専攻博士前期課程2年　五十嵐 史雄
表彰理由：上記学会において、若手研究者による特に優れた発表に送られる賞を受賞した。

21st International Photovoltaic Science and Engineering Conference Student Paper Award
理工学研究科理工学専攻博士前期課程2年　中島 一哉
表彰理由：上記の国際学会において、学生による特に優れた発表論文に送られる賞を受賞した。

社団法人電気学会東京支部　電気学術奨励賞
理工学研究科理工学専攻博士前期課程1年　津田 祐己
表彰理由：上記学会の学生会員として学業に精励し、優秀な成績を修めた。

社団法人電気学会東京支部　電気学術女性活動奨励賞
理工学部電気電子工学科　2011年3月卒業　深澤 由香
表彰理由：上記学会の学生会員として学業に精励し、活躍が期待される若手女性技術者に贈られる賞を受賞した。

Information

Campus Life　2011年度 体育会優秀団体・選手表彰

2011年度は、東日本大震災の影響で多くの大会が中止、延期となり、本学においても学事暦の変更、節電の影響により練習環境が満足といえない中、体育会各部は大変優秀な成績をおさめました。2年連続で4冠を達成した男子バスケットボール部を筆頭に、陸上競技部、硬式野球部、ラグビー部、アイスホッケー部といった団体競技の活躍のほか、居合道部、空手道部、拳法部、自動車部など多くの学生が目を見張る成果を挙げています。2012年度も引き続き、多くの人から一目置かれ、尊敬を集め、気になる集団としての青学アスリートになるべく、勉学と運動を両立させ、有意義な学生生活を送っていただけることを願っています。

※学年は2011年度のものです。

【最優秀団体】

バスケットボール部（男子）
第60回関東大学バスケットボール選手権大会　優勝
第51回関東大学バスケットボール新人戦　優勝
第87回関東大学バスケットボールリーグ戦　優勝
第63回全日本学生バスケットボール選手権大会　優勝

【最優秀選手】

辻 直人
経営学部4年
バスケットボール部（男子）
第34回李相佰杯争奪日韓学生バスケットボール競技大会　日本代表
第60回関東大学バスケットボール選手権大会　最優秀選手賞
第87回関東大学バスケットボールリーグ戦　最優秀選手賞
第63回全日本学生バスケットボール選手権大会　最優秀選手賞

比江島 慎
文学部3年
バスケットボール部（男子）
第34回李相佰杯争奪日韓学生バスケットボール競技大会　日本代表
第26回ユニバーシアード競技大会　日本代表
第63回全日本学生バスケットボール選手権大会　優秀選手賞

永吉 佑也
総合文化政策学部2年
バスケットボール部（男子）
第34回李相佰杯争奪日韓学生バスケットボール競技大会　日本代表
第26回ユニバーシアード競技大会　日本代表
第63回全日本学生バスケットボール選手権大会　優秀選手賞

張本 天傑
国際政治経済学部2年
バスケットボール部（男子）
第34回李相佰杯争奪日韓学生バスケットボール競技大会　日本代表
第26回ユニバーシアード競技大会　日本代表

出岐 雄大
社会情報学部3年
陸上競技部（長距離ブロック）
第26回ユニバーシアード競技大会　男子ハーフマラソン 6位
秩父宮開杯第43回全日本大学駅伝対校選手権大会　2区 区間賞
第88回東京箱根間往復大学駅伝競走大会　2区 区間賞

佐藤 大志
理工学部3年
陸上競技部（短距離ブロック）
天皇賜盃 第80回日本学生陸上競技対校選手権大会　男子110H 優勝
秩父宮賜盃 第51回実業団・学生対抗陸上競技大会　男子110mH 3位
水戸国際陸上競技大会　男子110mH 優勝（今季日本最高）

鳥原 早貴
教育人間科学部2年
陸上競技部（短距離ブロック）
天皇賜盃 第80回日本学生陸上競技対校選手権大会　女子400m 優勝
第66回国民体育大会陸上競技大会　女子400m 8位

【優秀団体】

居合道部
空手道部
第44回東日本学生居合道大会　優勝
秋季関東学生会定期リーグ戦　男子2部2位（1部昇格）
第55回全日本学生空手道選手権大会 女子形の部 3位
第4回東日本大学形選手権大会 2人形の部 優勝

拳法部
全日本学生ジムカーナ選手権大会　男子5位　女子優勝
全日本学生自動車運転競技選手権大会　男子5位　女子優勝

陸上競技部（長距離ブロック）
天皇賜盃 第88回東京箱根間往復大学駅伝競走大会　総合5位（3年連続シード権獲得）

陸上競技部（短距離ブロック）
第80回日本学生陸上競技対校選手権大会　女子4×400mリレー 3位
第95回日本選手権リレー競技大会　女子4×100mリレー 6位
女子4×400mリレー 3位

【優秀選手】

玉光 弘和
経済学部3年
居合道部
第44回東日本学生居合道大会　優勝

正田 梨於奈
経営学部2年
拳法部
第5回東日本女子個人選手権　優勝

工　緋沙子
国際政治経済学部3年
自動車部
鈴鹿市長杯平成23年度全日本学生ジムカーナ選手権大会　2位
平成23年度全日本学生自動車運転競技選手権大会　女子小型貨物の部 2位

皆爾 玲奈
総合文化政策学部2年
自動車部
平成23年度全関東学生自動車運転競技選手権大会　女子小型乗用の部 1位
平成23年度全日本学生自動車運転競技選手権大会　女子小型乗用の部 2位

黒崎 嘉斗
理工学部3年
自動車部
平成23年度全日本学生自動車運転競技選手権大会　男子小型乗用の部A 2位

井熊 直
理工学部4年
自動車部
平成23年度全日本学生自動車運転競技選手権大会　男子小型貨物の部B 3位

砂原 由侑
教育人間科学部2年
ソフトテニス部（女子）
第47回全日本浜松インドアソフトテニス選手権大会　2位
平成23年度関東学生ソフトテニス春季リーグ戦・秋季リーグ戦　1部全勝(敢闘賞)
第39回東都大学ソフトテニス選手権大会　優勝

岡野 潮美
総合文化政策学部4年
ソフトテニス部（女子）
第47回全日本浜松インドアソフトテニス選手権大会　2位

伊藤 駿
総合文化政策学部4年
バスケットボール部（男子）
第15回日本学生選抜バスケットボール大会　最優秀選手賞　関東代表

畠山 俊樹
総合文化政策学部2年
バスケットボール部（男子）
第63回全日本学生バスケットボール選手権大会　ディフェンス王

中村 梨沙
経営学部1年
バドミントン部（女子）
第62回全日本学生バドミントン選手権大会　シングルス 3位

森 友秀
文学部3年
パワーリフティング部
第91回関東学生パワーリフティング 選手権大会　83kg級 1位
第38回全日本学生パワーリフティング選手権大会　83kg級 2位
第92回関東学生パワーリフティング選手権大会　83kg級 1位
第23回アジアパワーリフティング選手権大会　ジュニアの部83kg級 5位

林 隼司
経営学部2年
ラグビー部
IRB Junior World Rugby Trophyアジア予選　U20日本代表

上田 美鈴
経済学部3年
陸上競技部（短距離ブロック）
第95回日本陸上競技選手権大会　女子100mH 8位

伴野 里緒
教育人間科学部3年
陸上競技部（短距離ブロック）
第90回関東学生陸上競技対抗選手権大会　1部女子200m 優勝
2011日本学生陸上競技個人選手権大会　女子200m 2位

赤嶺 希
経営学部3年
レスリング部
2011年全日本学生選手権　グレコローマン96kg級 準優勝
2011年全日本大学グレコローマン選手権　グレコローマン96kg級 3位

青木 成樹
文学部第二部3年
レスリング部
2011年全日本大学グレコローマン選手権　グレコローマン60kg級 準優勝

【敢闘団体】

アイススケート部（ホッケー部門）
アイススケート部（フィギアア部門）
平成23年度関東大学アイスホッケーリーグ　DivisionⅡ優勝　DivisionⅠ昇格
第5回東日本学生フィギュアスケート選手権大会　女子Cクラス　優勝
第84回日本学生氷上競技選手権大会　女子Cクラス　優勝

硬式野球部
平成23年度東都大学野球春季リーグ戦　1部 2位

射撃部
平成23年度東都大学野球秋季リーグ戦　1部 2位

ソフトテニス部（女子）
関東学生ライフル射撃選手権春季大会　男子4部 1位　女子3部 1位
第105回東都大学ソフトテニス春季リーグ戦　優勝
第65回文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会　ベスト8
平成23年度関東学生ソフトテニス秋季リーグ戦　1部 3位

バドミントン部（女子）
パワーリフティング部
第62回全日本大学バトミントン選手権大会　ベスト8
第91回関東学生パワーリフティング選手権大会　3位
第92回関東学生パワーリフティング選手権大会　2位
関東学生アーチェリー連盟リーグ戦女子　二部Bブロック第2位　一部昇格

洋弓部
第51回全日本学生グライダー競技選手権大会　団体6位

航空部

【敢闘選手】

高山 侑也
総合文化政策学部2年
アイススケート部（ホッケー部門）
平成23年度関東大学アイスホッケーリーグ戦　Division Ⅱ　MVP

野村 明子
法学部3年
アイススケート部（フィギュアア部門）
第5回東日本学生フィギュアスケート選手権大会　女子Cクラス 1位
第84回日本学生氷上競技選手権大会　女子Cクラス 1位

宮川 哲弥
法学部4年
アイススケート部（フィギュアア部門）
第5回東日本学生フィギュアスケート選手権大会　男子Cクラス 1位

髙橋 美澄
国際政治経済学部4年
アイススケート部（フィギュアア部門）
第4回関東学生フィギュアスケート交流戦　3,4級女子 1位

内野 峻吾
文学部4年
居合道部
第44回東日本学生居合道大会　準優勝

大木 貴博
経済学部3年
空手道部
第39回関東学生空手道選手権大会　男子個人形の部 準優勝
第55回全日本学生空手道選手権大会 兼東西対抗戦　男子個人形の部 ベスト8

佐々木 麻美
経営学部3年
空手道部
第55回全日本学生空手道選手権大会 兼東西対抗戦　女子個人形の部 ベスト8

降旗 有沙
文学部3年
硬式庭球部（女子）
平成23年度全日本テニス選手権大会　ダブルスベスト16
平成23年度全日本学生室内テニス選手権大会　ダブルスベスト8

山下 ちなみ
法学部2年
硬式庭球部（女子）
平成23年度全日本テニス選手権大会　ダブルスベスト16
平成23年度全日本学生室内テニス選手権大会　ダブルスベスト8

佐野 力也
経済学部2年
硬式野球部
平成23年度東都大学野球春季リーグ戦　一部ベストナイン(指名打者)
平成23年度東都大学野球秋季リーグ戦　一部ベストナイン(一塁手)

政野 寛明
文学部4年
硬式野球部
平成23年度東都大学野球秋季リーグ戦　一部ベストナイン(外野手)

杉本 裕太郎
経営学部2年
硬式野球部
平成23年度東都大学野球秋季リーグ戦　一部ベストナイン(外野手)

木野 学
文学部第二部4年
硬式野球部
平成23年度東都大学野球秋季リーグ戦　一部ベストナイン(指名打者)

後藤 香子
文学部4年
少林寺拳法部
第48回少林寺拳法関東学生大会　女子弐段以上の部　2位
第45回少林寺拳法全日本学生大会　女子三段以上の部　5位

山上 悠紀
総合文化政策学部3年
少林寺拳法部
第48回少林寺拳法関東学生大会　女子弐段以上の部　2位
第45回少林寺拳法全日本学生大会　女子三段以上の部　5位

渡邉 優磨
経済学部1年
水泳部
第84回関東学生選手権水泳競技大会　50M自由形男子2部11位

小林 優美
経済学部2年
ソフトテニス部（女子）
平成23年度関東学生ソフトテニス春季リーグ戦・秋季リーグ戦　1部全勝(敢闘賞)
第39回東都大学ソフトテニス選手権大会　優勝

大石 健太郎
経済学部3年
軟式野球部
2011年度東都大学軟式野球連盟春季リーグ　ベストナイン(一塁手)

橋本 治奈
教育人間科学部2年
馬術部
関東学生馬術選手権大会　2位

石井 那実
文学部4年
バドミントン部（女子）
関東学生バドミントン選手権大会　ダブルス 3位

近藤 志歩
経済学部3年
バレーボール部（女子）
平成23年度秋季関東大学女子1部バレーボールリーグ戦　ベストスコアラー賞

吉川 友樹
理工学部4年
パワーリフティング部
第30回全日本ジュニアパワーリフティング選手権大会　74kg級 3位
第91回関東学生パワーリフティング 選手権大会　74kg級 3位
第38回全日本学生パワーリフティング選手権大会　74kg級 4位
第92回関東学生パワーリフティング選手権大会　74kg級 2位

パワーリフティング部
第91回関東学生パワーリフティング 選手権大会　93kg級 2位
第38回全日本学生パワーリフティング選手権大会　93kg級 6位
第92回関東学生パワーリフティング選手権大会　93kg級 2位

窪田 公輝
文学部2年
パワーリフティング部
第92回関東学生パワーリフティング選手権大会　59kg級 2位

ハンドボール部
関東学生ハンドボール2011春季リーグ戦・秋季リーグ戦２部　得点王

澁谷 龍
文学部4年
陸上競技部（長距離ブロック）
2011日本学生陸上競技個人選手権大会　男子5000m 5位

塚本 治樹
経営学部3年
陸上競技部（長距離ブロック）
第88回東京箱根間往復大学駅伝競走大会　9区 4位

松田 直久
教育人間科学部3年
陸上競技部（短距離ブロック）
第90回関東学生陸上競技対抗選手権大会　2部男子三段跳 優勝

横山 拓也
総合文化政策学部3年
レスリング部
2011年度 JOC杯全日本ジュニアレスリング選手権大会　グレコローマン84kg級 優勝

片桐 健一朗
経済学部2年
2011年全日本大学グレコローマン選手権　グレコローマン84kg級 8位

菊池 岐
総合文化政策学部2年
航空部
第51回全日本学生グライダー競技選手権大会　個人5位

井口知彦
理工学部4年

【奨励選手】

田中 萌菜
文学部2年
居合道部
第43回東日本学生居合道大会新人戦　準優勝

高橋 良治
法学部2年
居合道部
第43回東日本学生居合道大会新人戦　第3位

ヘルナンデス 匠
経営学部1年
硬式庭球部（男子）
平成23年度全日本学生室内テニス選手権大会　シングルスベスト16

王 舒
経営学部1年
卓球部（女子）
平成23年度関東学生新人戦　ベスト8
関東学生卓球選手権大会　ベスト16

野本 建吾
総合文化政策学部1年
バスケットボール部（男子）
第51回関東大学バスケットボール新人戦　新人王

武田 直哉
社会情報学部1年
バドミントン部（男子）
関東大学バドミントン秋季リーグ戦　2部リーグ 新人賞

齋藤 麻彩
社会情報学部1年
バドミントン部（女子）
第62回全日本学生バドミントン選手権大会　ダブルス ベスト16

比金　桃子
文学部1年
バレーボール部（女子）
平成23年度秋季関東大学女子1部バレーボールリーグ戦　新人賞

大森 七瀬
経済学部1年
陸上競技部（短距離ブロック）
第27回日本ジュニア陸上競技選手権大会　女子400mH 6位

内川 望
理工学部1年
陸上競技部（短距離ブロック）
第27回日本ジュニア陸上競技選手権大会　男子走幅跳 7位

亀井 駿斗
経営学部1年
レスリング部
東日本学生秋季新人戦　グレコローマン60kg級 3位

河本 卓伸
総合文化政策学部1年
レスリング部
東日本学生秋季新人戦　グレコローマン60kg級 3位

山原 健太
経済学部1年
レスリング部
東日本学生秋季新人戦　フリースタイル74kg級 3位

町田 凌輔
総合文化政策学部1年
ラクロス部（男子）
新人戦フルアウトリーグ　MVP

For Parents　人文・社会科学系6学部（文学部、教育人間科学部、経済学部、法学部、経営学部、国際政治経済学部）における2011年度入学者の保証人の皆様へ

当初、2012年度に予定しておりました就学キャンパスの移行を1年間延期したことにつきましては、学生、保証人の皆様には大変なご迷惑とご心配をおかけいたしております。

大学17号館は4月に竣工いたしましたが、引き続き、既存建物の改修工事等をおこない、2013年度の移行に向けて準備をすすめております。

また、2011年12月1日（木）～12月14日（水）の間に修学援助金の申請をおこなわれた方には、6月1日に指定の口座への振込をおこなうための手続きをすすめております。入金手続きが遅れておりますことを深くお詫びいたします。

なお、特別な理由により申請期間に手続きをおこなうことができなかった方につきましては、以下の通り受付けをおこないます。申請用紙は受付場所にてお渡しいたします。

受付期間：2012年6月11日（月）～
6月15日（金）
受付場所：相模原キャンパス
庶務ユニット（Ｂ棟２階）

この受付期間をもって、修学援助金の申請は終了させていただきますので、申請漏れのないようお願いいたします。

＜問い合わせ先＞
●相模原キャンパス
庶 務 ユ ニ ッ ト　TEL.042-759-6339
●青山キャンパス
学長室（事務室）　TEL.03-3409-9612

For Parents　2012年度 ペアレンツウィークエンドのお知らせ

ペアレンツウィークエンドは大学後援会事業の一環として行われ、全学生の保護者を対象に、首都圏では青山・相模原の各キャンパスで、地方では各主要都市で開催されます。大学の教育方針、学部・大学院の教育状況、進路就職・奨学金・留学等をはじめ、個人ごとの学業成績・学生生活全般にかかわるご相談や、大学運営等に関するご意見をお伺いし、学生一人一人の成長を支援することを目的としております。

今年の開催日程は右表のとおりです。詳細は既にお届けしております「ペアレンツウィークエンド資料2012」をご参照ください。より多くの保護者の皆さまの参加をお待ちしております。

問い合わせ先：庶務部庶務課
ペアレンツウィークエンド 担当　TEL. 03-3409-8568
http://www.aoyama.ac.jp/life/parents/parentsweekend/

キャンパス開催

対象学部	開催日	キャンパス
全学部1年生	5月26日（土）	相模原
経済学部	6月９日（土）	青　山
総合文化政策学部		青　山
文学部	6月16日（土）	青　山
教育人間科学部		青　山
国際政治経済学部		青　山
理工学部		相模原
経営学部	6月23日（土）	青　山
法学部	6月30日（土）	青　山
社会情報学部		相模原

地区開催

会　場	開催日	場　所
浜　松	7月１日（日）	オークラアクトシティホテル浜松
鹿児島	7月１日（日）	城山観光ホテル
盛　岡	7月７日（土）	ホテルメトロポリタン盛岡
金　沢	7月７日（土）	ANAクラウンプラザホテル金沢
松　本	7月14日（土）	松本東急イン
高　知	7月22日（日）	三翠園
函　館	7月28日（土）	ロワジールホテル函館
札　幌	7月29日（日）	ホテルオークラ札幌
大　分	7月29日（日）	大分オアシスタワーホテル
松　江	8月４日（土）	松江東急イン
松　山	8月４日（土）	松山全日空ホテル
広　島	8月18日（土）	ホテルグランヴィア広島
大　阪	8月19日（日）	ホテルグランヴィア大阪
名古屋	8月19日（日）	キャッスルプラザ
水　戸	8月25日（土）	三の丸ホテル
新　潟	8月26日（日）	ホテルオークラ新潟
佐　賀	9月１日（土）	ホテルニューオータニ佐賀
福　岡	9月２日（日）	ホテルニューオータニ博多
山　形	9月８日（土）	ホテルメトロポリタン山形

For Parents　「青山学院　エバーグリーン募金」のご案内

「青山学院　エバーグリーン募金」のもとに、目的別の募金活動を行っております。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

本多記念国際会議場建築募金

青山キャンパス17号館6階に設けられた「本多記念国際会議場」の建築資金に充当する募金です。（現在、銘板への名入れの第二次受付をおこなっております。）

青山学院維持協力会募金

青山学院の財政基盤確立のために会員となってご寄付いただき、青山学院をサポートしていただく募金です。（4月から第四期の募集がスタートしました。）

青山学院奨学金募金

勉学・課外活動に燃える青山学院生を経済的側面からご支援いただくことにより、学生生活の充実を図ることを目的とした募金です。

ご協力いただける場合は募金事業局へご連絡ください。資料をお送りいたします。

募金事業局（間島記念館1階）TEL.03-3409-6208　FAX.03-3409-3890

Campus Life　クラブ・サークルインフォメーション

学生団体の活動予定は、今後変更になる可能性があります。[問い合わせ先　学生部学生課　TEL.03-3409-7835]

主要活動予定（2012年6月～7月）

居合道部●第44回東日本居合道新人戦（6月）
第19回東京都女子居合道大会（7月）
空手道部●第56回全日本学生空手道選手権大会（7月）
弓道部●第42回全関東学生弓道選手権大会（6月）
拳法部●第25回全国大学選抜選手権大会（6月）
第25回矢野杯争奪東日本学生個人選手権（6月）
サッカー部●JR東日本カップ2012第86回関東大学サッカーリーグ戦（前期）（6月）
自動車部●全関東学生ダートトライアル選手権大会（7月）
射撃部●東日本学生ライフル選手権大会（6月）
柔道部●全日本学生柔道優勝大会（6月）
ソフトテニス部●東都大学ソフトテニス選手権大会（6月）東日本学生選手権大会（6月）
卓球部●関東学生卓球選手権大会（6月）
チアリーディング部●第14回関東チアリーディング選手権大会（6月）
軟式野球部●春季リーグ戦（6月）
馬術部●第47回関東学生馬術三大大会(6月)
バドミントン部●関東学生バドミントン選手権大会（6月）
バレーボール部●東日本大学バレーボール選手権大会（6月）
パワーリフティング部●全日本ジュニアパワーリフティング選手権大会（6月）
フェンシング部●東京都選手権大会（6月）
ボクシング部●関東大学ボクシングリーグ戦（6月）
陸上競技部（短距離ブロック）●2012日本学生陸上競技個人選手権大会（6月）
第96回日本陸上競技選手権大会（6月）
レスリング部●東日本学生春季新人戦（6月）
青山フォークウェイズ●春季定例コンサート（6月）
青山学院大学アナウンス研究会●ジョイント・モニター・フェスティバル（6月）
E.S.S.●大木杯スピーチコンテスト（6月）
華道部●合同華道展（6月）
ギターアンサンブル●関東ギター連盟定期演奏会（6月）
競技ダンス部●東部日本学生競技ダンス選手権大会・阜月杯争奪学生競技ダンス選手権大会・全日本学生選抜競技ダンス選手権大会（6月）
ロイヤルサウンズジャズオーケストラ●トライアングルコンサート（7月）

主要活動報告(3月)

陸上競技部（長距離ブロック）●第67回びわ湖毎日マラソン大会　9位（3月）

Information

Admission　2012年度 進学相談会・理系女子対象イベント・青学フェア 開催日程

2012年度 進学相談会

青山学院大学では、全国各地で開催される進学相談会（他大学との連合参加）に参加しています。進学相談会では、受験生のみなさんからの青山学院大学に対するさまざまな質問や相談に本学担当者がface to faceでお答えします。

開催日	開催地	会場
北海道		
5/19（土）	札　幌	代々木ゼミナール札幌校
5/20（日）	函　館	北洋ビル
6/ 8（金）	函　館	ベルクラシック函館
6/ 9（土）	札　幌	アスティ45
8/24（金）	札　幌	札幌パークホテル
東北		
6/ 8（金）	石　巻	石巻グランドホテル
6/18（月）	盛　岡	ホテルメトロポリタン盛岡
6/19（火）	青　森	青森市文化会館
6/24（日）	仙　台	東一センタービル
7/13（金）	郡　山	郡山ビューホテルアネックス
7/14（土）	福　島	エスパル福島
関東		
5/26（土）	池　袋	サンシャインシティワールドインポートマート
5/27（日）	立　川	立川グランドホテル
5/29（火）	水　戸	水戸プラザホテル
6/ 4（月）	大　宮	大宮ソニックシティ
6/ 5（火）	渋　谷	渋谷エクセルホテル東急
6/ 6（水）	川　越	川越プリンスホテル
6/ 7（木）	高　崎	エテルナ高崎
6/10（日）	千　葉	京葉銀行文化プラザ
関東		
7/13（金）	横　浜	パシフィコ横浜
7/29（日）	横　浜	パシフィコ横浜
9/22（土・祝）	横　浜	パシフィコ横浜
2013年3/16（土）	横　浜	横浜新都市ビル〈横浜そごう〉
2013年3/17（日）	有楽町	東京国際フォーラム
2013年3/30（土）	大　宮	大宮ソニックシティ
中部		
5/20（日）	新　潟	朱鷺メッセ
5/27（日）	静　岡	ツインメッセ静岡
6/ 6（水）	長　野	ビッグハット
6/ 9（土）	名古屋	名古屋デザインホール
7/ 8（日）	名古屋	名古屋国際会議場 1号館
7/19（木）	名古屋	ポートメッセ名古屋
9/12（水）	金　沢	金沢駅もてなしドーム
9/13（木）	福　井	フェニックス・プラザ
9/29（土）	静　岡	パルシェ
12/15（土）	静　岡	ツインメッセ静岡
近畿		
6/16（土）	梅　田	梅田クリスタルホール
7/ 7（土）	神　戸	三宮研修センター
7/21（土）	大　阪	大阪国際会議場
中国		
5/25（金）	岡　山	岡山コンベンションセンター
5/26（土）	広　島	基町クレド
6/17（日）	広　島	基町クレド
四国		
7/18（水）	徳　島	ホテルクレメント徳島
7/19（木）	高　知	高知新阪急ホテル
九州・沖縄		
5/31（木）	鹿児島	鹿児島商工会議所ビル
6/ 1（金）	熊　本	ホテル日航熊本
6/ 2（土）	福　岡	エルガーラ
7/ 7（土）	福　岡	エルガーラ
7/12（木）	那　覇	パシフィックホテル沖縄
7/13（金）	那　覇	パシフィックホテル沖縄
9/26（水）	宮　崎	MRT micc

理系女子対象イベント　Rikejo♡青学（事前申込制）

充実した教育・研究環境のキャンパスで青学Rikejoライフを体験してみませんか？先輩Rikejoと直接、対話できるカフェコーナーもあります。

日　　時：6月9日（土）13:00～
開催場所：相模原キャンパス
対象学部：理工学部・社会情報学部
対　　象：理系分野に興味のある女子中高生と保護者
定　　員：300名（要事前申込、先着順）
※申込方法はウェブサイトに掲載しています。定員になり次第締め切りとなります。

青学フェア（予約不要・入退場自由）

千葉会場
日　　時：6月2日（土）13:00～16:00（予定）
開催場所：千葉商工会議所ホール（JR千葉駅・徒歩10分）
●実施学部・学科
文学部比較芸術学科、経済学部、経営学部、総合文化政策学部、社会情報学部、理工学部（※）
●予定している主な企画
大学概要紹介、学部・学科紹介、個別進学相談、資料閲覧コーナー、
アンケート回答者への記念品進呈
※理工学部は個別進学相談のみ実施

埼玉会場
日　　時：6月23日（土）13:00～16:00（予定）
6月24日（日）11:00～15:30（予定）
開催場所：TOIRO（さいたまスーパーアリーナ内・JRさいたま新都心駅・徒歩1分）
●実施学部・学科
6/23（土）　文学部、国際政治経済学部、総合文化政策学部、理工学部（※）
6/24（日）　教育人間科学部、経済学部、法学部、経営学部、社会情報学部、理工学部（※）
●予定している主な企画
学長特別講義、大学概要紹介、英語入試問題解説、学部・学科紹介、模擬授業、個別進学相談、
資料閲覧コーナー、アンケート回答者への記念品進呈
※理工学部は個別進学相談のみ実施

問い合わせ先：広報入試センター広報課
TEL.03-3409-8626
http://www.aoyama.ac.jp/admission/undergraduate/
※進学相談会の日程・会場および各イベントの企画内容は変更となる可能性があります。
詳細は本学ウェブサイトをご確認ください。

Club & Circle 12　水泳部

少人数ながら強い絆で、心に残る熱いレースを繰り広げます

現在水泳部は、男子18名・女子14名で活動しています。平日は7時～10時まで、土曜日は9時～12時半まで練習を行っています。早朝からの練習は、慣れないうちは大変ですが、早寝早起きの習慣が身につき、健康的な大学生活が送れると思います。

2011年度は、8月に行われた「関東学生選手権水泳競技大会」で男子が2部4位を獲得。また、9月に行われた「日本学生選手権水泳競技大会」には4名の選手が出場を果たすことができました。今後の目標は、関東学生選手権での男子1部昇格、そして、ここ数年で女子部員が増えたので、女子の2部入賞をねらっています。

公式大会の他、他大学との交流練習や交流戦も頻繁に行っています。特に毎年秋には青山学院大学・立教大学・上智大学・明治学院大学のキリスト教4大学の対抗戦が、恒例の行事となっています。

部活としては小規模ですが、だからこそ部員同士の絆が強いのが水泳部の特徴。大会には全員が一丸となって全力で臨むので、一生心に残る熱いレースが経験できます。

（主将：理工学部電気電子工学科3年　坂田 貴啓）

AGUニューズについて

青山学院大学では、大学広報誌「AGUニューズ」を年5回（1月、3月、5月、7月、10月）発行し、在学生の保証人の方々へ送付しています。また、在学生を対象としてキャンパス内AGUニューズ専用スタンドにて配布しています。

●AGUニューズのバックナンバーは、本学ウェブサイトでご覧いただけます。
●AGUニューズを確実に保証人の方々へお届けするため、住所が変更になった場合は、住所変更の手続きをお取りください。
事務取扱窓口　青山キャンパス→学生部厚生課
相模原キャンパス→スチューデントセンター・学生生活グループ

発行元：青山学院 本部広報部
TEL.03-3409-6578

本誌掲載の記事、写真、図版などの無断転載・複製を禁じます©2012青山学院大学

●2012年5月24日発行●